## 学校運営協議会 議事録

校名	府立淀川工科高等学校
(准)校長名	駒井 知一

-				
開催日時	令和4年11月30日(水)13:30~16:05			
開催場所	府立淀川工科高等学校 記念会館1階			
出席者(委員)	川田会長、吉田副会長、橋本委員、大野委員、村田委員、辻井委員			
山涌有(女貝)				
出席者(学校)	駒井校長、三谷 <sub>兼</sub> 教頭、福井事務長、林 <sub>隆</sub> 首席、三谷 <sub>亮</sub> 首席、奥平首席他14名			
傍聴者	なし			
協議資料	令和4年度学校経営計画進捗状況他各分掌・各系科からの報告			
備考				

## 議題等(次第順)

- 授業見学
- •令和4年度学校経営計画進捗状況
- ・スクールミッション(案)
- ・令和4年度各分掌の取り組み
- 令和4年度各科・系の取り組み

## 協議内容・承認事項等(意見の概要)

- (1)スクールミッション(案)について
- 学校経営、教育方針と同じですか。
- →まず、スクール・ミッションを策定し、その後にスクール・ポリシーへと繋げる。スクールポリシー中に、教育方針 や学校経営計画にある項目を落とし込んでいく。
- (2)令和4年度学校経営計画進捗状況について
- 学校ブログを作っても、存在を知らさないと見てもらえないのではないか。
- →HPのトップページの真ん中に載せている。しかし、どんどん発信していくと、すぐに下の方に下がって、スクロールしていかないと見てもらえないという課題がある。
- →受験生向けや部活などのカテゴリーに分けた方が良いのでは。
- ・学校ブログのカウント数や対象分布はどのようになっていますか。
- →カウントについては、確認できていない。今後確認していく。
- ・授業見学で2.3回/1人とあり、ICTの活用方法が参考になったという意見があったが、その活用事例を研修で周知されたらどうか。
- →10月中旬に5名の教員の実践発表会を実施した。
- ・インターンシップについて32名とあるが、全て夏休みに実施されたのか。コロナ禍で企業から拒否されたり制限はなかったか。学校設定科目にある(学)インターンシップとは何が違うのか。
- →全て夏休みの実施である。本年度は、この32名で終了した。本校と好意的な関係のある企業ばかりだったので、拒否や制限はなかった。本校で実施しているインターンシップの活動で、1単位時間に当たる時間活動した生徒に学校設定科目して1単位認定している。
- ・工学系の志願者倍率が昨年度と比べ下がっているように思うが、大丈夫なのか。
- →工学系の志願者倍率は例年これから伸びていくので、今年度も同様に伸びていくと考えている。
- (3)令和4年度各分掌の取り組み・令和4年度各科・系の取り組みについて
- ・教務部の今後の課題にある「新学習指導要領及び工科高校改編(PBL)に対応した教育課程や時間割の編成」とは、すでにスタートしているのにどのようなことが考えられているのか。
- →1年生がスタートし、来年度には2年生の探求の時間、その次には3年生の課題研究と年が進むにつれて、見直 し修正する必要があるということ。
- ・学校見学会の参加者数が多いが、授業見学会とはどう違うのか。
- →学校見学会の参加者数は例年通りである。授業見学会は学校見学会とは違い、個別に連絡をいただき、本校と 参加者と日程調整させていただき実施している。

3	次回の会議日程				
	日時	令和5年2月 E	∃(	)00:00~	
	会場	会場 府立淀川工科高等学校		記念会館1階	